

## 埼玉大会

## 実施要項

## 大会概要

- 主催 関東甲信越建築士会ブロック会 青年建築士協議会
- 共催 一般社団法人 埼玉建築士会
- 対象 関東甲信越建築士会ブロック会に所属する青年建築士  
(全国の建築士会に所属する青年建築士も参加可能)
- 開催日 平成 31 年 6 月 20 日 (木) ~ 22 日 (土)
- 会場 ナチュラルファームシティ農園ホテル  
〒368-8558 埼玉県秩父市大宮 5911-1  
TEL 0494-22-2000 <http://www.farm-city.co.jp/>  
※会長会、青年協理事会の会場は別紙大会スケジュールにてご確認ください。
- 宿泊 会場に同じ
- 交通 【電車でお越しの場合】  
西武鉄道をご利用の場合  
池袋駅→飯能駅→西武秩父駅下車 (→会場までシャトルバス巡回)  
池袋駅より特急レッドアロー号で約 80 分※乗り換え無し  
東武東上線をご利用の場合  
池袋駅→寄居駅 (秩父鉄道乗り換え)→秩父駅下車 (→会場までシャトルバス巡回)  
JR 高崎線をご利用の場合  
上野駅→熊谷駅 (秩父鉄道乗り換え)→秩父駅下車 (→会場までシャトルバス巡回)  
【お車でお越しの場合】  
関越自動車道経由  
花園 IC→(R140 を秩父・長瀬方面へ)→長瀬町→農園ホテル (花園 IC より皆野寄居バイパス  
経由約 40 分)  
圏央道経由  
狭山・日高 IC→(R299 を秩父方面へ)→農園ホテル (狭山・日高 IC より約 60 分)  
※会場付近に専用駐車場をご用意しています。誘導案内に従ってください。

## 大会テーマ

「建築 よく」

埼玉・秩父に集う未来をつくる青年建築士

本大会開催地の埼玉・秩父地方の総鎮守、秩父神社。その社殿の彫刻に「お元気三猿」と呼ばれるユニークな彫刻があります。日光の「三猿」とは対照的に、「よく見て、よく聞いて、よく話そう」ということで、皆に親しまれています。その「お元気三猿」にあやかり、本大会では、建築を「よく」みて「よく」考え、さらに「よく」なるようなスキルを身につけていただきたいと思います。そのため、建築好きな皆さんの「建築欲 (よく)」をかきたて、日光浴のように建築を浴びるほど (建築浴) 勉強し、明日から参加者皆様の建築が少しでも「よく」なるための大会を目指します。青年建築士として、心を青空のようにすっきりさせ、発展的な未来を考え、実践的な研修を企画します。そして、埼玉・秩父開催ということで、秩父の自然環境や伝統的建造物にふれ、「日本三大曳山祭」で有名な秩父夜祭りのような賑やかな中で、秩父のグルメを楽しみ、会員、企業の懇親を深める場を企画します。

第 1 分科会  
テーマ発展的な未来の  
建築士会を考えよう第 2 分科会  
テーマ

これからの建築材料

第 3 分科会  
テーマクロスロードゲーム  
(CRG) でワークショップ

平成 31 年度 関東甲信越 建築士会ブロック会 青年建築士協議会



建築よく / 埼玉秩父に集う

埼玉大会

未来をつくる青年建築士

saitama society of architects &amp; building engineers

埼玉秩父に集う  
未来をつくる青年建築士

# 大会スケジュール

日程	時間	内容	会場
6月20日(木)	14:30～18:00	関ブロ青年協理事会	1F 食事処 楓
	19:30～21:30	懇親会	1F 食事処 楓
6月21日(金)	10:00～12:30	大会受付	1F 本館 ロビー
	10:00～12:00	分科会発表者説明機材等動作確認	1F 花梨の間
	10:00～12:10	参加者 昼食	1F 以トリヲ秩父路・大瑠璃
	移動・休憩・10分		
	12:20～14:30	第1分科会 I	1F 花梨の間
	休憩・15分		
	14:45～16:25	第1分科会 II	1F 花梨の間
	14:45～16:25	第2分科会	2F 武甲の間・両神の間・雲取の間
	14:45～16:25	第3分科会	1F 食事処 楓
	14:45～16:25	関ブロ会長会議	2F 三峰の間
	移動・休憩・20分		
	16:45～18:00	全体会議 (式典)	1F 花梨の間
移動・休憩・フィクイン・企業ブース企画 60分			
19:00～20:45	大懇親会	1F 花梨の間	
移動・休憩 30分・45分			
21:15～23:00	関ブロ交流会	2F ケヤキの間	
21:30～23:00	都県別交流会	秩父市内各会場	
6月22日(土)	7:00～9:00	朝食	1F 以トリヲ秩父路
	8:00～9:30	関ブロ青年協理事会	1F 食事処 楓
	移動・休憩・45分		
	8:30～16:15	エクスカージョン	
備考	終日	実行委員会本部	1F 拳式場

## 参加費用

※ホテル外をご希望の場合は、近隣のお店をご紹介します。

6月20日(木)	6月21日(金)	6月22日(土)
懇親会 6,000円/人	大会登録料 4,000円/人 懇親会参加費 8,000円/人 関ブロ交流会 3,500円/人 (ホテル内) 都県別交流会 直接お店に値段交渉 (近隣のお店を紹介)	エクスカージョン ①コース 2,000円/人 (秩父市内散策) ②コース 5,000円/人 (長瀬散策)
農園ホテル 1泊 8,000円/人 (朝食付)	※都県別の相部屋となる予定です。 ※シングルルームはありません。ご了承ください。 ※男女は別部屋となります。	

平成31年度関東甲信越 建築士会ブロック会 青年建築士協議会



建築よく/埼玉秩父に集う

# 埼玉大会

未来をつくる青年建築士

saitama society of architects & building engineers



埼玉秩父に集う  
未来をつくる青年建築士

## 各種手続き

- 大会参加者名簿の提出について  
各都県の記入責任者様が4月26日（金）必着で、電子メールにて名簿ファイル（エクセル形式）を送信願います。
- 分科会発表者・第2分科会参加者等 名簿の提出について  
各都県の記入責任者様が4月26日（金）必着で、電子メールにて名簿ファイル（エクセル形式）を送信願います。
- 大会参加費について  
大会参加費等は、各都県の大会参加費取扱い責任者様にメールにてご連絡いたします。  
請求書が届きましたら、指定の口座にお振り込みをお願いいたします。  
（請求書は、6月1日頃に発送させていただきます。）  
【キャンセル料】（ただし、大会登録費4,000円は返金できません。）  
5月31日（金）以降の場合：100%いただきます。
- 提出用ファイル  
「参加者名簿（提出用）」、「分科会発表者」の各シートに所定の事項を記入し、提出用ファイルを作成してください。  
  
ファイル名称は次のとおりとしてください。※半角英数小文字使用  
当初時：「2019taikaimeibo\_都県名\_提出日」  
（例）「2019taikaimeibo\_saitama\_20190425」  
変更時：「2019taikaimeibo\_都県名\_henkou\_変更回数\_提出日」  
（例）「2019taikaimeibo\_saitama\_henkou\_1\_20190425」
- 電子メール送信先：関ブ口埼玉大会実行委員会（埼玉建築士会事務局 羽柴）  
E-mail LED06041@nifty.ne.jp
- 東京都、茨城県、埼玉県の参加申込方法は別途とする。

平成31年度関東甲信越 建築士会ブロック会 青年建築士協議会



建築よく / 埼玉秩父に集う

# 埼玉大会

未来をつくる青年建築士

saitama society of architects & building engineers



埼玉秩父に集う  
未来をつくる青年建築士

## 留意事項

■ 今回の大会は、ペーパーレスを基本としております。お手持ちの携帯電話・スマートフォン・タブレット等マナーモードの徹底をお願いいたします。(充電スペースがありますので、充電器をお持ちください。)紙媒体の要旨集は配布いたしません。事前に Web より公開いたします。(5月末)

### ■ 駐車場

駐車料金無料、台数に限りがございますので、バスでの乗合や自家用車での乗合、公共交通機関でお越しください。(駅から会場へ無料シャトルバス有大会 HP) <http://saitama-kannburo2019.ksaitama.or.jp/>

### ■ 手荷物預かり

1F 宴会棟「拳式場」 10時～18時30分の間は手荷物を預かります。

※詳しくは当日会場でご確認下さい。

貴重品は預かることができませんので、必ず各自で保管願います。



### ■ 宿泊

都県別にまとめて部屋を割り振ります。各都県で宿泊責任者を決めていただき、ご報告をお願いいたします。同一の部屋に別の都県の方となる場合があります。

### ■ 昼食

昼食につきましては、希望者に事前予約にてお弁当(¥1,000-)を用意します。

参加申し込み時に事前予約をお願いいたします。

### ■ 宅配便の受領

1F 宴会棟「拳式場」\* 時間調整中 \*

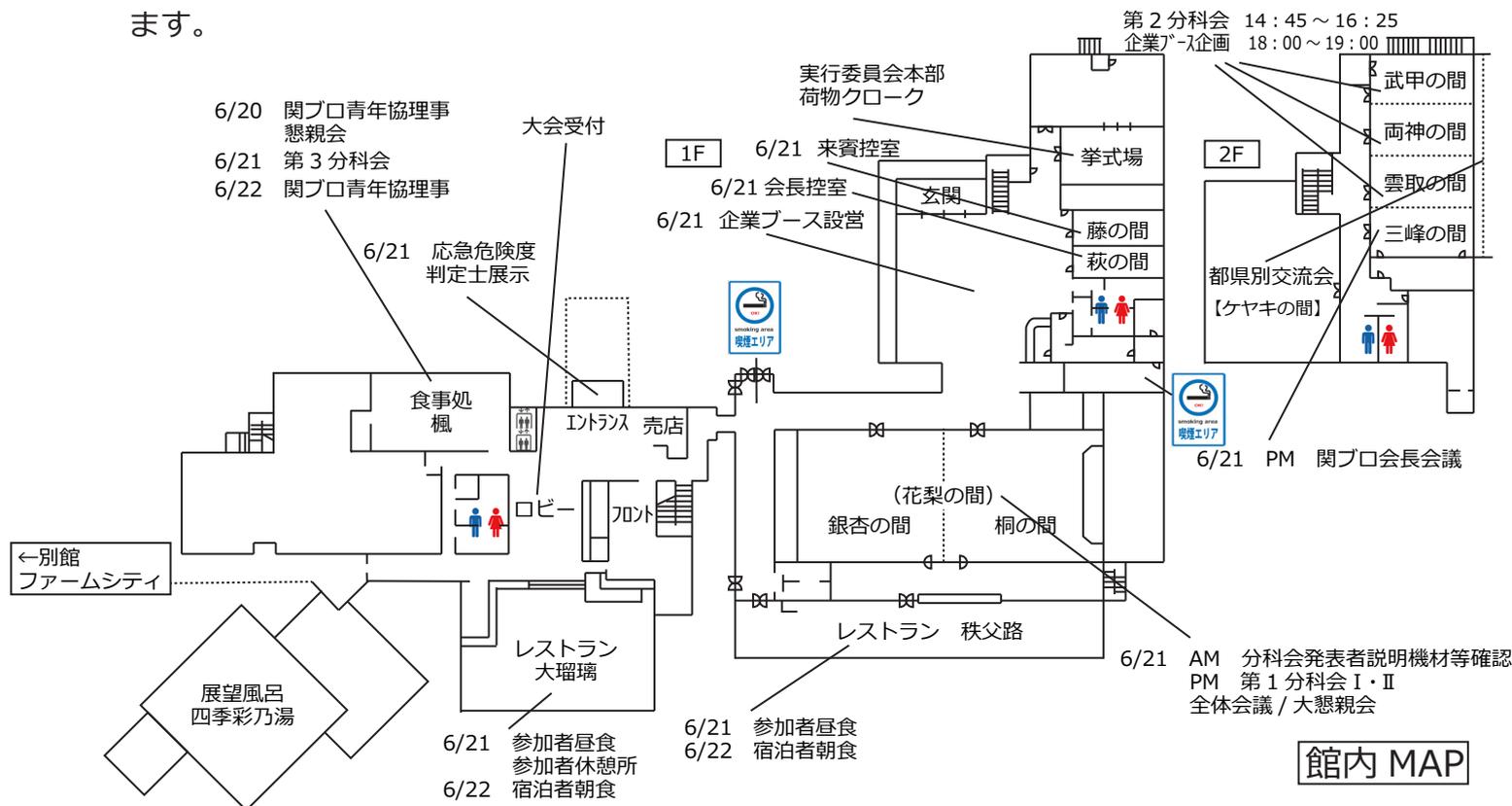
### ■ チェックインのご案内

チェックインについて 6/20 (木) 15:00～ 6/21 (金) 18:00～

### ■ その他

フリー Wifi は使用不可です。

大浴場は極力ご使用を控えていただき各部屋の浴室をご利用ください。ご協力よろしくお願います。



平成31年度関東甲信越 建築士会ブロック会 青年建築士協議会



建築よく/埼玉秩父に集う

# 埼玉大会

未来をつくる青年建築士

saitama society of architects & building engineers



埼玉秩父に集う  
未来をつくる青年建築士

ナチュラルファームシティ 農園ホテル  
〒368-8558 埼玉県秩父市大宮 5911-1  
TEL : 0494-22-2000 (8:00 ~ 21:00)



秩父駅、西武秩父駅よりシャトルバス  
を運行します。

(詳細は大会 HP)



<http://saitama-kannburo2019.ksaitama.or.jp/>

「建築よく」のロゴプラカードの案内  
に従ってください。

## 平成31年度 関プロ青年協 埼玉大会（大会テーマ：建築よく）

### 【第1分科会：「発展的な未来の建築士会を考えよう」／各都県活動報告】

#### 第1分科会実施要項

##### 1) 趣旨

地域に根ざす我々各建築士会の活動は、地域の固有の課題を解決し、それら発展のため、街づくり、各種研修会、市民への相談会、建築士同士の懇親を深めることなど多岐にわたります。この分科会は、各建築士会で真摯に取り組まれている多様な活動の報告、そこで得られた知識の情報共有の場とします。

全国大会の地域実践活動報告にて発表する1チームを選定すること、参加者が各建築士会の多様な活動を把握し、発展的な未来の建築士会の活動を考えることを目的とします。

##### 2) 発表内容

地域づくり、街づくり活動、会員拡大に向けた活動、会員同士の交流活動、スキルアップのための研修会など、建築士会の活動は多岐にわたります。

各都県もしくは各単会の多岐にわたる活動の中から、他の都県や全国の建築士会員の皆様に知っていただきたい活動を発表してください。

- ・あくまでも具体的な活動の発表に趣きを置くものとし、実践の無い「提案発表」は不可とします。
- ・応募数は、各都県の建築士会あたり1件とします。

##### 3) 表彰

- 最優秀賞 1件（全国大会での発表者）
  - 優秀賞 1件
  - プレゼン賞 1件
  - 応用賞 1件
  - 発表感謝賞（上記以外の各発表者へ）
- 最優秀賞、優秀賞は全体会議にて表彰します。

##### 4) 審査項目

分科会参加者全員が以下①、②の二つの項目を主な審査項目、以下③、④の二つの項目を補助的なサブ審査項目とし、それら合計の得票により、審査を行います。

主な審査項目

- ①地域や街への貢献度
- ②会員への貢献度

サブ審査項目

- ③プレゼン力
- ④自分の単会でも活動してみたいか（応用性）

##### 5) 審査方法

（概要）

投票方法は、分科会参加者による会場審査とします。集計をしやすくするため、スマートフォンであればだれでも気軽にアクセスできる、投票サイトを利用します。スマートフォンをお持ちでない方は専用の用紙をお渡しするようにします。各発表者について、分科会参加者の全てのポイントを合計し、最も、ポイントの高かった発表者を最優秀賞とし、次点を優秀賞とします。

（上記以外の、各発表者の得票や順位については公表しません。）

平成 31 年度関東甲信越建築士会ブロック会青年建築士協議会  
〈メインテーマ建築よく〉  
【第1分科会:「発展的な未来の建築士会を考えよう」／各都県活動報告】

募集要項

1. 開催趣旨

地域に根ざす我々各建築士会の活動は、地域の固有の課題を解決し、それら発展のため、街づくり、各種研修会、市民への相談会、建築士同士の懇親を深めることなど多岐にわたります。

この分科会は、各建築士会で真摯に取り組まれている多様な活動の報告、そこで得られた知識の情報共有の場とします。

全国大会の地域実践活動報告にて発表する1チームを選定すること、参加者が各建築士会の多様な活動を把握し、発展的な未来の建築士会の活動を考えることを目的とします。

2. 発表内容

地域づくり、街づくり活動、会員拡大に向けた活動、会員同士の交流活動、スキルアップのための研修会など、建築士会の活動は多岐にわたります。

各都県もしくは各単会の多岐にわたる活動の中から、他の都県や全国の建築士会員の皆様に知っていただきたい活動を発表してください。

- あくまでも具体的な活動の発表に趣きを置くものとし、実践の無い「提案発表」は不可とします。
- 応募数は、各都県の建築士会あたり1件とします。

3. 提出物

◆ 種別

- ① 発表する実践活動の内容を記載した発言要旨データ
- ② 発表時に使用する投影用データ

◆ 提出期限

- ① 発表する実践活動の内容を記載した発言要旨  
平成 30 年 5 月 7 日(月)17:00 必着 電子メールにて

- ② 発表時に使用する投影用データ  
平成 30 年 6 月 17 日(月)17:00 必着 電子メールまたは郵送、持参も可です。

提出後に変更が生じた際は、速やかに大会運営側にご連絡ください。

投影用データは、発表の前日20日(木)14:30~15:00のみ差し替えを受け付けます。(持参のみ)

自らPCなど持ち込む場合は事前に対応機材の確認を下記連絡先までご確認ください。

PC持参の場合でも万が一のため(バックアップとして)データ提出に御協力ください。

◆ 提出及び連絡先

一般社団法人 埼玉建築士会 事務局（担当:羽柴）

〒336-0031 埼玉県さいたま市南区鹿手袋 4-1-7 埼玉建産連会館 5F

電話:048-861-8221                      ファックス:048-864-8706

電子メールアドレス: LED06041@nifty.ne.jp

※送付データの容量が 2MB を超える場合は、データ転送サービス等をご利用ください。

※ファイル名は、2 種類のデータともに「H31\_都県名\_01」(半角英数字使用)としてください。

◆ ①発言要旨の書式・仕様

用紙サイズ	A4 サイズ(210mm×297mm) 縦使い 2 ページ
余白	上下左右 各 20mm
文字方向	横書き
レイアウト	1 ページ1 行目:発表タイトル 1 ページ2 行目:都県名及び氏名 1 ページ1,2 行目右端:顔写真(縦35mm×横25mm) 上記以外のレイアウトは自由とします。
フォント（印刷の都合）	MS Pゴシック
フォントサイズ	発表タイトル:12pt 都県名及び氏名:10.5pt 上記以外は自由とします。
写真・図表など	自由に挿入してください。
使用アプリケーション（印刷の都合）	MicrosoftWord
提出用ファイル	Word ファイルデータ PDF ファイルデータ ※発言要旨集は、PDF データを使用します。

◆ 投影用データ仕様

自ら PC など持ち込む場合は、自由です。会場機器と接続可能かご確認ください。

会場で用意できる仕様は下記になります。

作成サイズ	
対応アプリケーション	MicrosoftPowerPoint2016 Apple Keynote
提出用ファイル	上記アプリケーション

写真や動画は、プレゼンテーションファイルに埋め込みしてください。

#### 4. 発表

##### ◆ 発表方法

発表時間は、7分とします。

発表時間の30秒前に1鈴、発表終了の7分経過時に2鈴を鳴らします。

発表と途中でも速やかに終了してください。

質疑応答は行いません。

発表終了時、第1分科会Ⅱでテーブルディスカッションを実施します。

##### ◆ 準備機材 会場に置いてある機材は次の通りです

ノートパソコン: Windows10、PowerPoint2016 搭載

Apple MacBook Keynote 搭載

プロジェクター: WXGA(1280×800)1ヶ所に投影します。

接続ケーブル: HDMI(タイプ A オス) Lightning ケーブル (他お問い合わせください)

マイク

※大会運営側の PC は、音声出力が可能です。

※iPad、iPhone については動作確認しますが、音声は出ませんのでご了承ください。

#### 5. 連絡事項

各都県の発表者には、後日発表に関する詳細を伝達します。

発表者説明会及び発表機材の動作確認を前日 20 日(木) 14:30~15:00 にて予定しています。

心配に思われる方は、動作確認などが対応可能です。

#### 6. 審査

##### ◆ 表彰

○最優秀賞 1 件 (全国大会での発表者)

○優秀賞 1 件

○プレゼン賞 1 件 (上記以外の都県で、プレゼンの獲得ptが高かった都県)

○応用賞 1 件 (上記以外の都県で、応用性の獲得ptが高かった都県)

○発表感謝賞(上記以外の各発表者へ) 最優秀賞、優秀賞は全体会議にて表彰します。

各発表者について、分科会参加者の全てのポイントを合計し、最もポイントの高かった発表者を最優秀賞とし、次点を優秀賞とします。

(上記以外の、各発表者の得票や順位については公表しません。)

##### ◆ 審査方法・項目

分科会参加者全員が審査を行います。

以下①、②の二項目を主な審査項目、以下③、④の二項目を補助的なサブ審査項目とします。

主な審査項目: ①地域や街への貢献度 ②会員への貢献度

サブ審査項目: ③プレゼン力 ④自分の単会でも活動してみたいか(応用性)

投票方法は、分科会参加者による会場審査とします。

集計をしやすくするため、スマートフォンでアクセスできる、投票サイトを利用します。

(スマートフォンをお持ち出ない方は会場で記述による投票となります。)

(1) 開始時点で、会場スクリーンで QR コードを投影

アンケートフォームにアクセス。自分の名前・所属を明記します。

(2) 各都県の発表が終了次第、各自、スマートフォンのアンケートフォームに入力していきます。入力内容は表 1 によります。

審査基準	地域や街への貢献	会員への貢献	プレゼンカ	活動してみたいか	感想
〇〇都県	いいね	いいね	いいね	できそう	(自由記入)
	よりいいね!	よりいいね!	よりいいね!	できなそう	
	すばらしい!!	すばらしい!!			

(3) 「いいね」を 1pt、「よりいいね!」を 2pt、「すばらしい!!」を 3pt「できそう」を 1pt、「できなそう」は 0ptとし集計します。

(紙投票の方は、第1-2の開催中にポイントのみスタッフが入力を行います)

## 7. Agenda

- 12:20 第1分科会 I 開始  
発表時間は1人当たり7分+入れ替え等の2分=9分×10都県
- 14:30 休憩
- 14:45 第1分科会 II 開始
- 16:25 終了
- 16:45~ 全体会議(式典)の中で表彰

平成31年度 関ブロ青年協 埼玉大会（大会テーマ：建築よく）

【第1分科会Ⅱ：「発展的な未来の建築士会を考えよう」

実施要項

1) 趣旨

参加者が、地元の建築士会へ持ち帰り、今後の活動に繋げて地域へのさらなる貢献や自己研鑽に努める事を目的とし、第1分科会Ⅱではテーブルディスカッションを実施いたします。発表を聞いた参加者が、疑問に思ったことや聞きたいことを話し合える場になります。地域の特色が表れた各都県代表の発表について話し合うことで、各活動をより深く知る機会とします。

2) 実施内容

テーブルディスカッション

第1分科会Ⅰの発表者及びサポーター（1、2名程度）が進行役となり、ディスカッションを行います。テーブルは各都県の10カ所を用意します。参加者は聞きたいことや疑問に感じた事などを、発表者やサポーターに更によく質問する事が出来ます。質問するためには第1分科会Ⅰを積極的によく聞くことも必要です。発表者及びサポーターは事前に登録して下さい。ディスカッションの内容を各自都県に持ち帰る為、各都県9名の参加をお願いします。

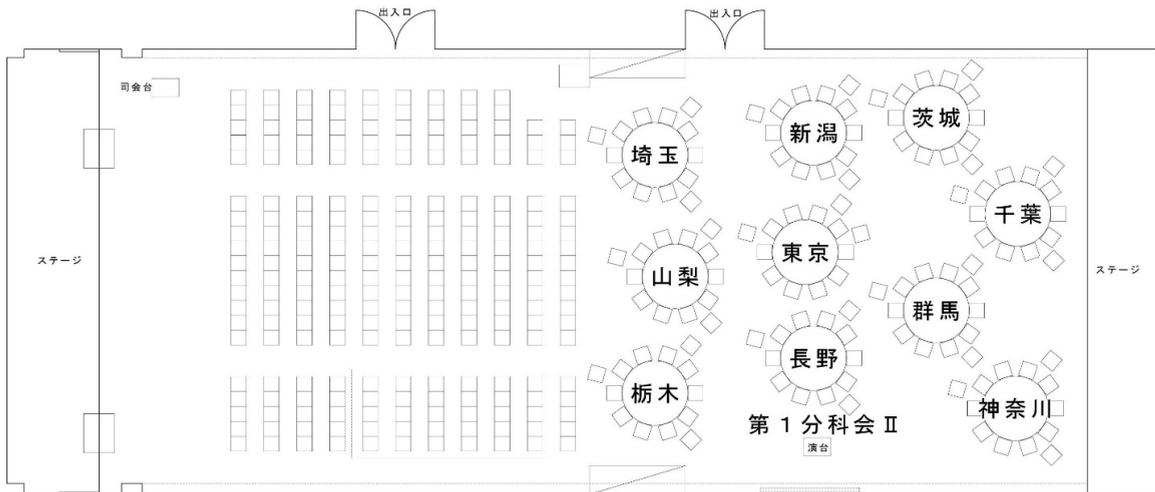
3) 進行表

14:45～16:25（100分）

開始	終了	所要時間	
14:45		1分	開会の言葉
		5分	進行説明
		40分	前半
		8分	休憩
		40分	講評
		5分	
16:25		1分	閉会の言葉

※進行内容は変更になる場合がございます。

4) 会場レイアウト



## 平成31年度 関ブロ青年協 埼玉大会（大会テーマ：建築よく）

### 【第2分科会：「これからの建築材料」／開催県企画】

#### 実施要項

#### 1) 趣旨

かつて秩父は養蚕により財を成しましたが、洋服文化や化学繊維の登場などで養蚕は衰退しました。養蚕の代わりに秩父を発展させたのが、武甲山の石灰石です。また武甲山の石灰石は、都心の高度成長を支えました。しかし、採掘により武甲山の姿は変貌し、現在では景観改善の活動が行われています。

時代が移り変わり、秩父の産業は変遷しました。限りある資源の中で、建築材料（埼玉県産材等）の知識を深める事で、持続可能な社会について考える企画です。その事により、これからの建築、そして建築士の役割について、さらによく考える機会になればと考えます。

建築材料として埼玉にゆかりのあるセメント（秩父）、木材（西川材、秩父材）、レンガ（深谷）を選びました。これらは各都県でも採用される材料ですので、この第2分科会で得た知識、経験を持ち帰り、各都県で活かして頂けたらと思います。

#### 2) 開催方法

司会・講師進行の元、3つのテーマに沿って3グループ（1グループ約50人×3＝計150人）に分かれ、講演・ディスカッションを行います。

- ・テーマはセメント、レンガ、木材とします。

- ・どのグループに参加するか大会申込時に第2希望まで希望をとり、希望者が多い場合は抽選とすることとします。

- ・講師が30分ほど講演し、講演の内容を基に、グループで30分ほどディスカッションします。

- ・ディスカッションは各グループの中から各都県代表者10名で行います。申込時に第2分科会の参加者から事前に大会参加申込の際に、第2分科会参加者へ3つのテーマそれぞれ各都県1名（各都県で計3名）を選出してもらい、名簿を提出してもらいます。当日、参加希望者がいれば参加可能とします。30分のディスカッションの中で、参加者からの質疑応答の時間（5分）を設けます。

- ・各テーマの代表者にどのようなディスカッションしたのか、発表してもらいます。

- ・最後10分で質疑応答、まとめを行います。

- ・講演、ディスカッション開始後の参加者の移動は自由とします。

#### 3) 講師・各テーマ内容紹介

##### — 「セメント」講師 —

太平洋セメント株式会社 セメント事業本部営業部 技術グループ サブリーダー  
福田 康昭（ふくだ やすあき）氏

埼玉県深谷市出身

平成5年 秩父セメント株式会社（現、太平洋セメント株式会社）入社  
技術士（建設部門）（太平洋技術士会 理事 企画委員長）

##### 講演内容

「資源循環型社会や安心・安全な社会の構築に貢献するセメント産業」

##### 参加者へメッセージ

セメントは、明治時代に欧米からわが国に導入されて以来、経済発展や、私たちの安全・安心な生活を支えるための資材として活用されています。今回、性能や品質面をはじめ、省エネルギー、廃棄物・副産物の再資源化技術などをご紹介します。

—「木材」講師—

木材ライター

赤堀 楠雄（あかほり くすお）氏

昭和38年生まれ 東京都出身 長野県上田市在住

講演内容

「木を育て、利用して、森を守る」

参加者へメッセージ

例えば「間伐材」とは、どんな木だと思われますか？ 木に対するみなさんのイメージや期待をうかがいながら、林業や木材生産・加工・流通の実情をお話しして、お互いを良く知る機会にできればと思います

—「レンガ」講師—

一級建築士 埼玉建築士会 さいたま南支部所属

竹内 宣行（たけうちよしゆき）氏

昭和47年さいたま市（旧浦和市）生まれ

千葉大学工学部建築学科卒

講演内容

紙芝居「埼玉煉瓦ものがたり～過去から未来へ～」

参加者へメッセージ

埼玉と煉瓦は、歴史的に切っても切れない深いつながりがあります。へえ～といったエピソードや、これからの煉瓦の展望について、みなさんとディスカッションができればうれしいです。

平成31年度 関東甲信越建築士会ブロック会青年建築士協議会 埼玉大会

大会テーマ：建築よく～埼玉秩父に集う未来をつくる青年建築士～

第3分科会：クロスロードゲーム（CRG）でワークショップ

## 1. 趣旨

日本は、世界有数の地震国であり、いつどこで大地震が発生しても不思議ではありません。大地震が発生した場合、家屋の倒壊や津波、火災、山・がけ崩れなどにより、多くの人々が被災地での生活を強いられることとなります。

クロスロードとは、阪神・淡路大震災で災害対応にあたった神戸市職員へのインタビュー内容から彼らが実際に経験したジレンマの事例をカードにして防災啓発用にゲーム化し、プレイヤーがそれらのジレンマを自分の問題として考えることで災害対応を考えるきっかけとする「防災ゲーム」です。実際の被災地では正解がない難問が流出します。その時々で意見の対立が起きてしまいますが、あらかじめゲームを通じて多様な意見があることを知っておけば、その時、その場で、みんなで正解をつくり出す力を養えます。

建築士は応急危険度判定等により被災地で活動することがあります。CRGで災害について考え、知見を深め、有事に備えましょう。

## 2. プログラム

6月21日（金）14：45～16：25（100分）

14：45～14：50 趣旨説明

14：50～15：00 CRGの説明

15：00～16：15 実施

16：15～16：25 講評

## 3. 会場

ナチュラルファームシティ農園ホテル1F 食事処楓

## 4. 講師

防災塾・だるま

## 5. 実施方法

### ① グループ分け

1グループ（4～6人）×10＝40～60人

※各都県、できるだけ4名以上の参加をお願いします

### ② 役割分担

ファシリテーター、グループリーダー、書記

### ③ CRGの実践

### ④ グループ発表

## 6. 講師紹介

### 防災塾・だるま

「防災塾・だるま」は、神奈川大学工学部荏本孝久（えのもと たかひさ）教授の元で、主に地域防災の活動を研究し、防災に関する講座や講演会を企画・運営するグループです。

### 白田克雄（しろた かつお）

1944年横浜市生まれ。防災塾・だるま会員

横浜市南区六ッ川第一自治会相談役、横浜市防災ライセンス資機材取扱指導員

#### ■略歴

某石油製品販売会社を定年退職後、ヘルパー2級の資格を取り、福祉・介護業界に携わりながら、長年に亘り、自治会運営に関わる。横浜市南区六ッ川地区連合自治会防災部長として、連合内に自主防災組織「チーム防災六ッ川」を立ち上げ、年間事業として「防災ウォークラリー」などの各種の防災活動を展開。また指定された避難所運営の横浜市立南中学校地域防災拠点運営委員会と事務局長として従前のやり方の運営改革に取り組んだ。現在各地でワークショップとして防災シミュレーションゲーム等を依頼され実施している。

### 中村 俊光（なかむら としみつ）

1954年熊本県天草市生まれ。防災塾・だるま会員。日本防災士会「横浜支部」会員。

横浜市旭区希望が丘東地区連合自治会役員。現在マンション管理組合理事長。

#### ■略歴

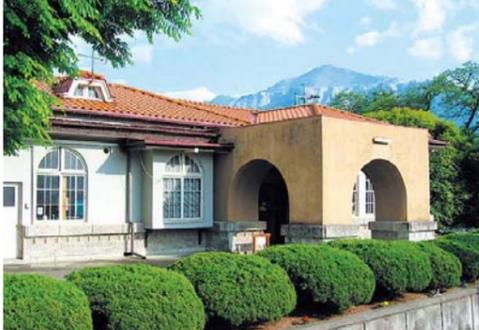
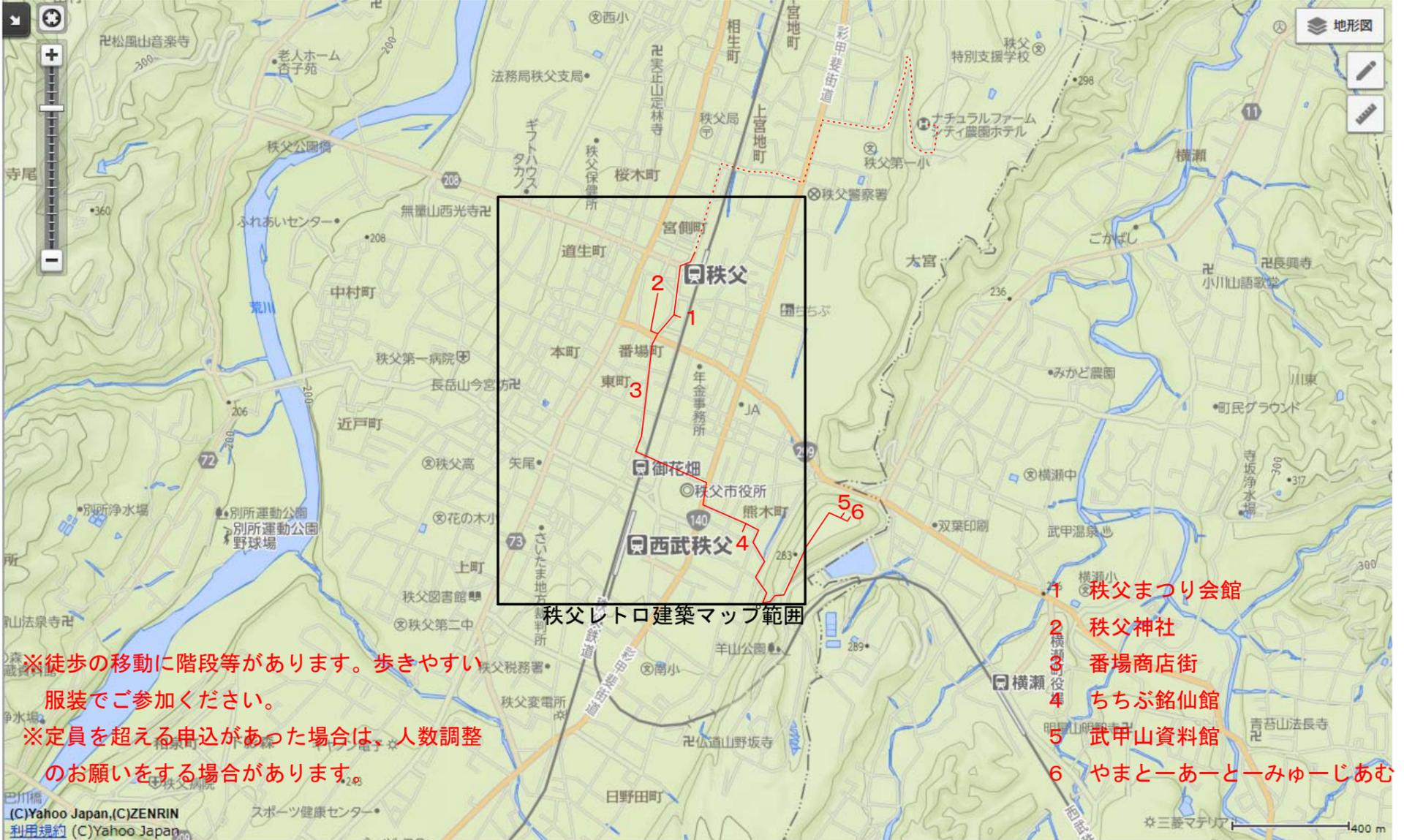
某電機メーカーを早期退職後、防災の必要性を感じ、2006年4月日本防災士機構の「防災士」資格取得。同年7月株式会社ナカツ防災企画を創業。

横浜市旭区「区民会議」役員、同「防災分科会」副委員長、神奈川大学生涯学習「防災まちづくりコーディネーター養成講座」運営委員長、横浜市防災ライセンス「資機材取扱指導員」、横浜市水道局「水のマイスター」等々を实践。神奈川県建築士会女性委員会との出会いを機に他地域の建築士会や他区自治会からの依頼を受けて、防災シミュレーションゲーム「HUG・CRG・DIG」を実施している。

# 秩父大会エクスカージョン①（市内散策：レトロとノスタルジーを求めて）

日時 6月22日（土）

時間	場所	移動手段	距離	備考
8:30-8:45	農園ホテルロビー集合			
8:45-9:00	秩父駅へ移動	バス	1800m	
9:00-10:00	秩父まつり会館へ移動・見学	徒歩	400m	絹の道③
10:10-10:00	秩父まつり会館見学			
10:00-10:30	秩父神社へ移動・正式参拝・集合写真(データは後に配布します)	徒歩	100m	絹の道②・戦国の道③
10:30-13:45	(自由行動)レトロ建築物群見学・食事(代金込み予約済)は、名物 秩父そば定食 です。			
13:45-14:00	秩父市役所協歴史伝承館集合	徒歩	400m	
14:00-14:15	ちちぶ銘仙館へ移動	徒歩	400m	絹の道①
14:15-14:45	ちちぶ銘仙館見学			
14:45-15:00	羊山公園内へ移動	徒歩	500m	
15:00-16:00	集合写真(データは後に配布します)・自由行動(武甲山資料館、やまとーあーとみゅーじあむ入館料含まず)			セメントの道②
16:00-16:15	農園ホテルへ移動	バス	1800m	



## 秩父大会エクスカッション②（長瀬散策：舟下りと山登り）

日時 6月22日（土）

時間	場所	移動手段	距離	備考
8:30-8:45	農園ホテルロビー集合			
8:45-9:15	長瀬駅へ移動	バス	12km	
9:15-9:30	長瀬ライン下り案内所へ移動	徒歩	100m	
9:30-11:00	出発点（親花橋）へ移動、長瀬まで舟下り・集合写真（データは後に配布します）	マイクロバス～舟	往復6km	筏の道②
11:00-14:00	（自由行動）食事※・かき氷、長瀬石畳・自然の博物館 近隣散策（※食事代金込み予約済（かき氷代は含まず）です。 昼食は秩父食材をふんだんに使った和定食です。）			鉱物の道①
14:00-14:15	宝登山神社へ集合	徒歩	400m	
14:15-15:15	宝登山神社へ正式参拝・集合写真（データは後に配布します）、自由行動※ （※宝登山ロープウェー、奥宮参拝等）	徒歩・ロープウェー		狼の道②
15:15-16:15	農園ホテルへ移動	バス	12km	

